

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年6月11日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 47
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～よく食べよく学ぶ～

子供たちは毎日の給食をととても楽しみにしています。中には給食が苦手な子供たちもありますが、量の調整をしながら食べることができています。給食時間に回り、子供たちの良く声をかけているのが「**モリモリ食べてね**」という言葉です。子供たちが皿を持ち子供らしく「**ガツガツ**」食べているのがとても気持ちがいいと思っているのは私だけでしょうか。

下の写真は、量の調整やお代わりをしている子供たちの様子です。とても良い光景です。



右上の写真や下の写真は、3年生が巻き尺を使って図工室のいろいろな長さを測っている様子です。友達と協力しながら、長さの測り方を学んだり、「何m何cm」という長さの単位について学んだりしています。





こちらの写真は、図書の時間に図書館で図書館司書の先生から読み語りをしてもらっている様子です。本の紹介を含め本の面白さを学ぶ機会となります。

本をたくさん読む子供たちは読解力や想像力がよく身に付いています。中には本を読むのが好きすぎて、「〇〇博士」のような子供たちもいます。知識が豊富になり、いろいろなことに興味がわいて、何かしら調べようとします。とてもいいですね。

一日5分、10分の読書の時間や家族みんなで読む家庭読書などがおすすめです。

「**早寝・早起き・朝ごはん**」学校保健委員会でも取り組んでいる内容です。しっかりと朝ご飯を食べることで、**脳に栄養**が行き届きます。**吸収力がとてもある小学校のこの時期**、大切な学びのためにも朝ご飯をしっかりと食べ、学校でしっかりと学習に取り組んでもらいたいと思います。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「よく食べよく学ぶ子供たち」を支えています。